

衆議院議員
(兵庫県第6区／川西・宝塚・伊丹)

月刊 **桜井 シュウ**
さくらい しゅう

2021年7月号

三ツ星議員★★★★



立憲民主党兵庫県第6区総支部 政務活動報告

7月号

▶ **あなたの命と暮らしが最優先!**
▶ **3年連続「三ツ星議員」受賞!**

新型コロナウイルス感染症COVID-19の感染拡大防止のための3回目の緊急事態宣言は6月20日をもって解除となりました。しかし、蔓延防止等重点措置に切り替わり、引き続き不自由な生活を願うことになってしまいました。政治が十分に機能できていない、その結果、国民の皆様にご苦勞をおかけしていることを、野党とはいえ国政の一端を担う者として申し訳ない思いでいっぱいです。

感染症蔓延という国難ですから、国会議員が

なすべき仕事はまだまだたくさんあります。具体的には、COVID-19の治療薬開発を推進する制度整備や、東京オリンピック・パラリンピックを開催するなら安全安心な大会にするための措置などです。したがって、桜井シュウは、通常国会の会期を延長することを提案しましたが、残念ながら政府与党は6月16日で閉会してしまいました。それでも桜井シュウは、国民の命と暮らしを守ることを最優先にする政策を推進します。

国政報告会&意見交換会のお知らせ (参加費 無料)

宝塚	7月19日(月)	14～16時	男女共同参画センター(ソリオ2)
	7月22日(木・祝)	14～16時	西谷会館
	7月24日(土)	14～16時	東公民館
	7月31日(土)	14～16時	西公民館
川西	8月8日(日)	14～16時	みつなかホール 会場変更
伊丹	9月23日(木・祝)	14～16時	いたみホール(6階)
	9月29日(水)	18時半～20時	いたみホール(1階)

質疑応答の時間をたっぷり取りますので、質問・意見をおよせください。当日参加も大歓迎ですが、準備の都合上、事前に申込み頂けると幸いです。

(感染症対策としてマスクの着用をお願いします。また、**感染症流行状況により中止/オンラインのみ**となる場合がありますので、予めご了承下さい)

YouTubeでライブ配信します! **「桜井シュウチャンネル」**のご登録よろしくお願ひします。→



新型コロナ対策、桜井シュウは先手で政策提案!

新型コロナウイルス感染症COVID19(新型コロナ)の蔓延の長期化と変異株の脅威によって国民の命が脅かされています。特に、今年に入ってから第3波と第4波では、自宅やホテルで療養の感染者には、医師の診察どころか薬も処方されていません。入院待ちの間に重篤化してお亡くなりになられた方もいます。

既存薬の活用で治療方法の確立を!

今後も変異株の蔓延によって感染の波が繰り返されるリスクがあります。感染症対策は、ワクチン接種と治療薬が車の両輪です。現在のところワクチン接種が進んでいますが、ワクチンの有効性は100%ではありません。12歳未満などワクチンを接種できない方もいます。そこで、桜井シュウは併せて治療薬の開発を加速することを提案しています。とはいえ、新薬の開発では有効性ととも安全性の確認のための治験に時間がかかります。そこで、桜井シュウは、既存薬の新型コロナへの転用を提案しています。

現在、厚生労働省は、医療機関向けの「新型コロナウイルス感染症診療の手引き」でイベルメクチンなど薬機法上の承認は受けていないものの、新型コロナの治療薬に転用が可能な既存薬(「適応外使用」の医薬品)として10種類

の薬剤を公表しています。しかし、この適応外使用は、医薬品副作用被害救済制度の対象とはされていません。また、イベルメクチンはアメリカに多い寄生虫対策の治療薬であり日本では入手困難です。そこで、イベルメクチンのように(i)安全性が確認済みであり、(ii)COVID19の治療で有効性が認められている既存薬については、①被害救済制度の対象とすること、②政府の責任において当該医薬品の数量を確保することを提案し、議員立法として提出済です。

緊急時の治療薬の治験は政府主導で!

本来、医薬品の承認申請と供給確保は製薬会社がすることです。しかし、既存薬で特許が切れていれば製薬会社にとっては旨味がありません。それどころか、開発中の新薬の妨げになるかもしれません。すなわち、製薬会社にとっては「良薬、口に苦し」なのです。だからこそ、感染症蔓延という緊急事態においては、政府主導で治療薬の治験を実施し、供給を確保すべきです。政治のリーダーシップが必要です。

現在、世間の注目はワクチンに向いていますが、感染症対策には治療薬も必要不可欠です。桜井シュウは、先を見越して先手で国民の命を守るための政策を提案しています。

【募集】2021年夏季 議員インターンシップ

若者に政治への関心をもってもらうために、桜井シュウ事務所では毎年、大学の春休みと夏休みに議員インターンシップを実施しています。今春は5名の大学生が参加しました。今夏も意欲ある学生を募集します!

(問合せはコチラ→ <https://sakuraishu.net/>)

応募要件：活動期間中に大学生・大学院生であること。

活動期間：8月～9月

(週3日程度、合計100時間～200時間)

活動拠点：地元事務所(阪急伊丹駅近く)・国会事務所

【国会活動】3年連続で「三ツ星議員」の評価!



写真：衆議院本会議での討論

桜井シュウは、2017年10月の衆議院議員総選挙で初当選以来、国会質問を通じて地道に精力的に政策提案

を行ってきました。第204回通常国会（2021年1月～6月）においては本会議・委員会でも17回もの質問・討論を行いました。

国会議員は衆議院465議席と参議院245議席の合計で710議席になりますので、国民のみなさまからすれば、個々の議員の仕事ぶりが見えづらいと思います。そこで、7年前にジャーナリストの田原総一郎さんが中心となって、個々の議員の活動を評価する政策NPOを立ち上げました。そして、議員立法や委員会質問などを各項目において顕著な活動がみられた議員に星をつけ、3つの項目で星がつくと「三ツ星議員」として評価します。三ツ星議員の評価を受けるのは中堅議員が多いのですが、そんな中で桜井シュウは2017年10月の初当選以来、1期目ながら2018年、2019年、2020年と3年連続で三ツ星議員の評価をいただきました。

今通常国会において、桜井シュウは、新型コロナウイルス感染症対策に関連する政策、外交に関する決議案とりまとめ、政治分野における

桜井シュウの質疑・討論（第204回通常国会）

1月25日（月）	総務委員会
26日（火）	財務金融委員会
2月16日（火）	財務金融委員会
16日（火）	総務委員会
24日（水）	財務金融委員会
25日（木）	総務委員会
25日（木）	予算委員会第4分科会
26日（金）	財務金融委員会
3月2日（火）	財務金融委員会
2日（火）	本会議
5日（金）	財務金融委員会
4月8日（木）	総務委員会
15日（木）	総務委員会
20日（火）	財務金融委員会
21日（水）	経済産業委員会
23日（金）	財務金融委員会
5月20日（木）	政治倫理公選法特別委員会

男女共同参画の推進、インターネット上での誹謗中傷問題（プロバイダー責任制限法改正）など具体的な成果をあげてきました。引き続き、国民の命と暮らしを守る政策を最優先に取り組みます。



（写真）政策評価NPOの「三ツ星議員」表彰式（オンライン開催）、左は田原総一郎さん

【報告】日本経済新聞に桜井シュウのインタビュー記事が掲載

5月26日（水）の日本経済新聞朝刊4面の「政策を聞く」というシリーズで桜井シュウのインタビュー記事（写真入り）が掲載されました。

国産ワクチンや治療薬の開発にかかる課題と今後の進め方など立憲民主党の感染症対策を簡潔に説明しました。

政治分野こそ、男女共同参画を推進!

1946年制定の日本国憲法で性差別禁止(14条など)が規定されたものの、その後も男性優位が続きました。1985年に男女雇用機会均等法が制定され、女性の社会進出が進みはじめました。しかし、政治分野での進捗は芳しくありません。

そこで、2018年5月に「政治分野における男女共同参画推進法(推進法)」が制定されました。この法律では、国及び地方公共団体に必要な施策の策定・実施の努力義務を課すとともに、政党に自主的な取り組みを促すものでした。法律ができたこと自体は前進であるものの、理念的な内容で実効性に欠けるとの批判がありました。実際、女性議員比率は、衆議院では9.9%、参議院では22.9%、兵庫県議会では15.1%と、諸外国と比較して残念な状況が続いています。

今般、少しでも前進させようとの思いから、桜井シュウは推進法改正のワーキングチームに参画しました。桜井シュウは、先進各国で導入済の実効性を高めるための制度、例えば、少なくとも比例代表では当選者が男女半々にできるような公職選挙法改正や、所属議員の男女比の目標値達成などで政党助成金の配分に差をつけるなどを提案しました。残念ながら、自民党や維新の会などの反対で実現しませんでした。

今般の推進法改正では、各党が合意できる範囲のものとして、セクシュアルハラスメントやマタニティハラスメントの対策などの具体的な取り組みを盛り込み、会期末に可決成立させることができました。桜井シュウは、引き続き、性別に拘わらず、誰もが活躍できる社会づくりを進めます。

桜井周(さくらい しゅう)プロフィール

【学歴】美鈴月影幼稚園、鈴原小、南中、
県立伊丹高、京都大、京都大院修士、
ブラウン大院修士

【職歴】国際協力銀行調査役、弁理士、
伊丹市議会議員(2期)

【資格】弁理士、国会議員政策担当秘書試験合格

【家族】妻、子ども2人、犬(トイプードル♀)

三ツ星議員★★★★とは

議員立法の提案、本会議・委員会での審議、質問主意書などの国会活動を評価され、三ツ星議員として政策評価NPOに表彰されました!

発行 立憲民主党兵庫県第6区総支部長・衆議院議員

桜井 シュウ

〒664-0858 伊丹市西台2-5-11
松屋ビル2F

TEL▶072-768-9260

FAX▶072-768-9261

e-mail▶sakuraishu.office@gmail.com

URL▶http://www.sakuraishu.net/



桜井シュウの政治活動へのご協力をお願い

●ポスティング

伊丹市・宝塚市・川西市の各ご家庭に配布しております。ご近所周辺など可能な範囲・枚数だけで結構ですので、ご協力をお願い致します。

●ポスター掲示

ご自宅の塀・外壁、駐車場のフェンスなどに桜井シュウのポスターを貼って下さい。またご近所に人通りが多く、ポスターを掲示していただけたら幸いです。

●カンパ

一人でも多くの方に国政報告をお届けするために、カンパをお願い致します。お振込みいただく場合は、恐れ入りますが手数料のご負担をお願い致します。

(※個人献金ができるのは日本国籍を持つ方に限られます。)

■お振込先:

三井住友銀行 伊丹支店 普通4719556「桜井周後援会」
ゆうちょ銀行 00970-8-332979「周山会」

ご意見・ご相談、お気軽にご連絡下さい! ※直接書き込んでファックスでお送りください。

お名前▶

お電話番号▶

ご意見▶

CP 号外
立憲民主
The Constitutional
Democratic Party of Japan

立憲民主党
立憲民主編集部

〒102-0093
東京都千代田区
平河町2-12-4
ふじビル3F

TEL 03-6811-2301
FAX 03-6811-2302

兵庫県第6区版